

令和4年度第2回コミュニティ・スクール委員会(清水CS委員会)

会 議 録

1 出席委員等

小室副委員長、宮城委員、森委員、石井委員、下坂委員、松橋委員、近藤委員
欠席～土屋委員長、長尾委員、中村委員、薩摩委員、横山委員

【事務局】山下教育長、野田教頭、平野教頭、津田教頭、休宮教諭、柳田教諭、
大尾学校教育課長、安ヶ平社会教育課長、上出CSコーディネーター

2 場 所 清水町中学校 LL 教室

3 日 時 令和4年10月26日(水)18時30分開会

4 傍聴人数 1名

5 会議内容

山下教育長あいさつ

コロナ禍においても教育活動を止めない学校での工夫と授業公開など教育活動の充実により子どもの成長を促している。

小室副委員長あいさつ

短時間でも意義ある会議としたいので協力を願う。

説明・協議事項

小室副委員長により議事進行

(1)各学校等の実践状況について

学校等の実践状況について資料に基づき、幼稚園長、清水小学校長、清水中学校長より説明。特に清水中では英語暗唱大会において十勝の最優勝を受賞し全道大会に出場することとなった生徒がおり、多くの支えにより成果を上げていることの説明がされた。

質問・意見無く承認

(2)小中一貫教育について

山下教育長より、町全体の推進状況について資料に基づき説明

平野清水中教頭より、清水推進委員会の推進状況について資料に基づき説明

質問・意見なし

(3)意見交換(熟議)

2 班に分かれ、それぞれ事前指定者が進行、記録・発表を担う。横山委員欠席により A 班の司会は休宮清小教諭が担う。

テーマは、「しみず教育の四季」の本年度の重点事項やめざす子ども像を念頭に入れ、CS 委員として何をなすべきか とし、意見交換を行う。

A 班

- ・登下校の生徒の見守りとして、清水っ子見守り隊や PTA、地域、わんわんパトロールなど小学校で行われていることを中学校でも共有できないか。
- ・小学校のワインロードの花壇づくりについて、生活環境部で行っているが子供や PTA だけでは広すぎて厳しい状況にある。維持管理に協力がほしい。
- ・学校内で気付かないことに気づかせてくれる応援団であってほしい。

B 班

- ・CS 委員としては、子供の活動が見えるところで関わりたい。
- ・コロナ禍で制限されてきたが、映像で子ども達の様子を見せていただくと理解できるのではないか。
- ・教育の四季とは切り離し、CS 委員としての役割を明確化し、周知が必要。
- ・学校の要望に応じていくことが CS としてはいいのではないか。
- ・第 1 回目に CS 委員としての具体的な行動案を示し、行動した上で、参観日に参加すると子ども達の様子がより理解できるのではないか。

(4)その他

- ・第 3 回 CS 委員会について、開催時期と場所について提案
- ・11 月 24 日開催の「子どもフォーラム」についての周知
- ・委員報酬の支払い方法について説明

小室副委員長より閉会あいさつ。(20 時 19 分)

令和4年度第2回コミュニティ・スクール委員会(御影CS委員会)

会 議 録

1 出席委員等

中村委員長、米光委員、口田委員、山田委員、久野委員、細田委員、谷口委員、森委員

欠席～田中副委員長、野田委員

【事務局】山下教育長、三木教頭、堀口教頭、木下教諭、和泉教諭、大尾学校教育課長、太田社会教育課参事、上出CSコーディネーター

2 場 所 御影中学校家庭科室

3 日 時 令和4年10月24日(月)18時30分開会

4 傍聴人数 なし

5 会議内容

山下教育長あいさつ

意見を生かし清水ならではの教育を進めたい。

中村委員長あいさつ

子ども達のために活発な議論をお願いしたい。

説明・協議事項

中村委員長により議事進行

(1)各学校の実践状況について

学校の実践状況について資料に基づき、御影小学校長、御影中学校長より説明

質問～新学期から半年がたち子供たちの成長や変化した点は?

回答～小学校では朝のあいさつや教室から響いてくる声が素晴らしい。中学校では自分の意見を言えるようになってきた生徒が増えてきた。

他に質問・意見無く承認

(2)小中一貫教育について

山下教育長より、町全体の推進状況について資料に基づき説明

森御影中学校校長より、御影推進委員会の推進状況について資料に基づき説明

質問・意見なし

(3)意見交換(熟議)

2班に分かれ、それぞれ事前指定者が進行、記録・発表を担う。野田委員欠席によりB班の司会は木下御小教諭が担う。

テーマは、「しみず教育の四季」の本年度の重点事項やめざす子ども像を念頭に入れ、CS委員として何をなすべきかとし、意見交換を行う。

A班

- ・以前行った「遊びの教室」の実施により学校と地域の連携がとれてよかった。ペットボトルロケットやこま回し、紙芝居の読み聞かせなどを行った。このようなことが月1回でもできないか。
- ・授業参観を行うなら書写ボランティアを行っている日に設定できないか。
- ・高齢者サロンに子供も参加できる機会をつくれぬか。
- ・御影地域づくりで行っている「花壇づくり」に子供やCS委員が参加できないか。
- ・学校の愛校日にCS委員が参加できないか。(コロナ終息後)
- ・CS委員の特技を生かした学校への参加はできないか。例えばカメラの好きな方に学校行事の写真を撮ってもらう、リンク造成など。CS委員に必要な情報を流し人材を探してもらう。そのためのグループラインを作って情報の共有の場を作り、学校へ紹介する。
- ・御影中の中にあるビオトープの森を活用して地域・学校で管理してはどうか。
- ・畑を作って野菜を育て収穫する。羊を飼ってジンギスカンパーティーを行う。
- ・地域消防団と合同で防火訓練を行う。

B班

- ・PTA活動への参加として環境整備作業への協力はどうか
- ・学校での畑作業は子供との交流の場ともなるので、地域の方でプロ視点からのアドバイスをいただきたい。
- ・交通安全街頭指導の中での雑談から情報(危険箇所等)を得た。引き続きやってもらいたいし、CS委員も関われないか。
- ・中学校部活動指導の地域に移行を文科省が進めているが、アイスホッケーはすでに地域の協力を得ているが、その他の部活動に対応した地域人材の紹介窓口としてCSがなれないか。
- ・学校が地域との結びつきを深めていくためにCSが情報発信できれば。読み聞かせなど気楽に協力してもらえぬ地域の講師等の一覧などテーマに則した方の紹介を学校としては欲しい。
- ・地域発信の遊びの場の提供
- ・小学校としてはリンク造成への協力はできないか。

(4)その他

- ・第3回CS委員会について、開催時期と場所について提案

・11月24日開催の「子どもフォーラム」についての周知

中村委員長より閉会あいさつ。(19時56分)